

D ボンドーC 取扱説明書

<標準配合比>

DボンドーC 100に対してセメント80(重量比)

- 粘度の調整はセメント量で加減して下さい。(添加量は標準配合比の重量比で20%増量が限度です。)
- 可使時間内に使用できるだけ混練するようにして下さい。また、セメント以外の物は混ぜないで下さい。
- 可使時間を過ぎた製品に水や他社品などを加え、可使時間の延長を行わないで下さい。硬化不良などの原因になります。
- 白色セメントも使用できます。
(白色セメント使用の場合は、練り置き時間及び、張り付け時間が短くなります。)

<配合方法>

セメント約半量を最初に加えてよく混練し、その後残りのセメントを少量ずつ加え練って下さい。

- セメントを一度に多く入れてしまうと練り上がりが固くなり、使用できなくなることがあります。
- 攪拌不足は硬化不良の原因になりますので、十分に混合攪拌を行って下さい。
- 可使時間 45分以内 張り付け可能時間 10～20分以内
- 可使時間・張り付け可能時間は作業環境の温度により影響されます。環境温度が高い程早く硬化します。
- 時々塗膜を指触して皮張りのないことを確認して張り付けて下さい。万一皮張りした場合はかき落とし新しい張り付けモルタルを塗り付けて下さい。

養生硬化時間 3日以上 (浴槽内などの水に浸される箇所は7日以上)

<使用方法>

- ① 下地は平滑面で、油脂・ほこり・ゴミ等を取り除きます。
 - ② <配合方法>で記載した通りに材料を混合攪拌します。
 - ③ コテで均一に塗布した後、クシ目コテでクシ目を立てます。
 - ④ 塗布後、直ちにもみ込むように張り付け、仕上げ材が張り付け材と良くなじむようにたたき板やビブラートなどで十分に圧着して下さい。
- 裏足が高いタイル、大型タイルは改良圧着張りをして下さい。
 - 石材(400角以上)を施工する場合は、止め金具を併用して下さい。
 - 厚付けをした場合は硬化時間が遅くなりますので目地詰めは硬化を確認の上、施工して下さい。
 - 使用した道具類は、硬化前は水洗いで清掃できます。適宜清掃を行って下さい。

<使用上の注意>

- 長期の製品在庫品は、浮水分離することがありますので、使用前に良く攪拌して中身を均一にしてご使用下さい。
- 外部での施工は皮張りが早くなる傾向があります。改良圧着張りでの施工をおすすめします。
- 吸水率の高い仕上げ材や下地の場合はプライマー液の塗布又は水打ち処理をして下さい。
- 吸水率の高い石材は、張り付け材のしみ出しがある場合がありますので事前にテスト張りを行い、確認のうえ施工して下さい。
- 適宜タイルを剥がして付着状態を確認して張り付けて下さい。
- 収縮の心配のある下地は、伸縮目地を設けて下さい。
- 施工時は必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 施工時は必ず換気を行って下さい。また、施工後も張り付けモルタルが硬化するまではできる限り換気を行って下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時は直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 開缶後の保存は、必ず密封をして保管して下さい。また開缶後は早めに使い切ってください。
- 保管は子供の手が届かない箇所で、5～35℃の直射日光の当たらない冷暗所で行って下さい。
- 凍結した製品は解凍しても使用できません。

株式会社オオムラ

〒621-0042 京都府亀岡市千代川町高野林西ノ畑 15-1

TEL : 0771-25-4545 FAX : 0771-22-6288

<https://www.ohmura-trading.co.jp>